

組合関係の会議と催事

〔2026 年 8 月〕

19 日（水）

（輸出入/東京）**「ロジスティクス委員会（輸入組合・輸出組合合同）」** ＜ハイブリッド開催＞

以下の議題について、協議や意見交換、報告、情報共有等が行われた。

議題：

（1）貿易業務の課題と貿易 DX について

①「関税・税関・国際物流・貿易業務に関する課題への対応」

説明：デロイトトーマツ GTA & テクノロジーズ株式会社

代表取締役社長 牧野 宏司 氏

マネージングディレクター 下村 英史 氏

②「貿易プラットフォームの利活用について」

説明：株式会社トレードワルツ

営業本部 営業部長 長利 心平 氏

（2）経済連携を巡る最近の動向

説明：経済産業省 製造産業局

生活製品課 課長補佐 石橋 弘嗣 氏

（3）報告事項、情報共有

①法令・制度改正等について

②事後調査等について

③その他

（4）その他

28 日（金）

（輸出入/東京）**「品目分類基礎講座（第 11 部・繊維製品等）～悩ましい衣類附属品++人気再燃**

バッグチャームやバッグなど～」＜会場集合形式+ライブ配信＞

輸入組合・輸出組合共催により、18 社 51 名の申込者を得て開催した。

講師：石丸 朱 氏（国際貿易コンサルタント、元東京税関）

時間：14 時～16 時

会場：日本繊維輸入組合 東京本部事務所 4 階会議室

研修内容：本年 2 月に好評を博した繊維製品の分類基礎講座の第 2 弾として、革製品、ハンドバッグ、ストッキング、手袋などの衣類附属品及び人気が再燃してきているバッグチャームやキーリングなどの品目分類について、サンプルを用いながら分かりやすく解説いただいた。

- ・第 42 類全体の確認。(第 42.02 項の理解、ハンドバッグとは、閉じられるとは、参考となる品目分類事例)
- ・悩ましい衣類附属品の確認 (第 61.15 項／靴下類、第 61.16 項／手袋類、)
- ・バッグチャーム or キーリング (分類の考え方フロー、ボールチェーンとの差別化)
- ・サンプル帳について

25 日 (火)

(輸出入/東京) 財務省関税課原産地規則室、経済産業省通商政策局国際経済部参事官付及び製造産業局生活製品課、日本繊維輸入組合から伊藤ロジスティクス委員長及び事務局が出席し、一般特惠関税制度 (GSP) の原産地規則の見直しについてヒアリングを受けた。

27 日 (木)

(輸出入/東京) 国際機関日本アセアンセンターより「Trade Expo Indonesia 2026 事前ウェビナー」への講師派遣依頼を受け、川合上席研究員が講師を務めた。「日本の繊維産業のインドネシアでのビジネスについて」と題し、日本の繊維業界がこれまでインドネシアで展開してきたビジネスについて、歴史的な経緯を踏まえつつ、EPA の活用を中心に講演を行った。

31 日 (月)

(輸出入/WEB) 日本繊維産業連盟「第 159 回通商問題委員会」に事務局が出席した。①日本の繊維貿易の現況について、②各国との EPA 交渉状況について情報共有が行われた。